



2023 年 9 月 29 日

各 位

会 社 名 フルサト・マルカホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 古里 龍平
(コード：7128 東証プライム)
問合せ先 執行役員 管理本部 本部長 藤井 武嗣
(TEL. 06-6946-1600)

スマート畜産システム「UNI-MOW」の販売開始に関するお知らせ

当社の子会社である株式会社セキュリティデザイン（以下「セキュリティデザイン」という）は、AI 解析によるスマート畜産システム「UNI-MOW」（ユニモウ）の販売につき、2023 年 10 月より開始することを決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 販売開始に至る経緯

当社は、製造業 DX 推進事業における監視モニタリング技術等のノウハウを用いて、酪農・畜産の IT 化など他の事業領域における社会課題を解決する取り組みを進めております。

近年、日本の畜産業界では慢性的な人手不足と高齢化の進行により、肉用牛飼養戸数は年々減少しており、1 戸当たりの飼育頭数は増加傾向にあることで管理が行き届かず、疾病や事故による生産性の悪化が現実問題となっています。

当社では、このような状況下において、畜産を持続可能な形態へ転換していくために、昨年 10 月、京都大学大学院農学研究科と産学連携協定を締結し、子会社のセキュリティデザインが中心となって IT 化実現のための共同研究を進めてまいりました。

セキュリティデザインでは、共同研究における実証実験に基づき、ファーマーズサポート株式会社（鹿児島市、代表取締役社長 春日 良一、以下「ファーマーズサポート」という）の製品をベースとして同社の協力のもとに機能の追加を行い、牛の分娩予兆検知システム「UNI-MOW」（ユニモウ）を開発し、このたび販売を開始するに至りました。

2. 販売するシステムの詳細

商品名：「UNI-MOW」（ユニモウ）

概 要：分娩房に設置したカメラの画像データをもとに AI 解析を実施し、肉牛の分娩兆候を検知。専用アプリで通知することで安全な分娩を実現し、畜産経営の効率化を図る。

特長：カメラと通信機器を設置するだけで、設置したその日から使用可能。ベルトなどを生体へ装着する必要がないため、ストレスフリー・メンテナンスフリーなシステム。分娩兆候から出産まで検知し、進捗に応じて段階的に通知（ステップ通知）を行うため、誤検知が少ない。専用アプリには、通知とともに検知時の画像が届くため、状況をより正確に把握できる。

紹介 URL：<https://www.security-d.com/newspost/988/>



3. 今後の見通し

現在、顧客ニーズの高い「酪農牛」への対応を可能にするための開発を進めており、2024 年春頃の完成を予定しております。

なお、本件による連結業績への影響は、軽微であると考えております。

以上